

※著作権取得済み

障がい者の雇用促進へ

大圃町に企業向け貸農園

障がい者の就労を目的とした企業向け貸農園「わーくはびねす農園Plus横浜」が大圃町に

オープンし、7月22日に開園式が行われた。運営するのは全国で障がい者雇用支援サービス

を展開する株式会社エスプールプラス（東京都千代田区）。同社による貸農園の開設は32カ所目で県内では初めて。希望する企業に農園を貸し出し、そこで就労する障がい者を企業が雇用するという仕組みだ。

今回オープンした施設は、鉄筋コンクリート3階建て延べ約2600平方メートル。1階と3階にそれぞれ屋内型農園を設け、同社が開発した水耕栽培装置を設置。障がい者の特性にかかわらず安全に作業ができるという。将来的には129人の障がい者と、そのサポート役のシニア層や主婦・主夫層など43人の雇用を見込んでいる。

式で挨拶に立った同社の和田一紀社長は「障がい者の雇用創出を促進し、皆さんが自立しながら生活していけるようなコミュニティとして創り上げていきたい」と今後の展望を語った。



開園式でのテープカット



独自の水耕栽培装置で野菜を育てる